

明石港東外港地区再開発事業にかかるサウンディング型市場調査(第3回)の結果概要

1 実施期間：令和3年7月1日(木)～7月8日(木)

2 参加社数：15社（建設業、不動産業 等）

3 参加社の主な意見

◆公募のタイミング	
<ul style="list-style-type: none"> ・現状では、コロナ禍で事業に影響を受けている集客系店舗の出店が厳しいので、公募を遅らせてほしい ・マンションの需要は依然として高い 	
◆賑わい施設（核となる施設、施設配置など）	
飲食、物販	・景観を活かした飲食、物販を検討している
レジャー	・ウォーターフロントエリアにふさわしいレジャーを検討している
ホテル	・姫路と神戸に挟まれており、採算性が低いため誘致は難しい
マンション	・マンション需要は高い
文化施設	・民間での設置、運営は難しい
◆官民の役割分担	
<ul style="list-style-type: none"> ・護岸等水際を除く範囲を全て民間で整備することを検討している ・緑地やクルーズ棧橋、防潮堤は、行政で整備、管理してほしい 	
◆事業手法（売却・定期借地）	
<ul style="list-style-type: none"> ・すべて売却として欲しい ・マンションは売却、それ以外は定期借地として選択できるようにしてほしい 	
◆公募関連	
価格	・賑わい創出を重視するならば、価格は評価対象外として欲しい
その他	・地域とうまく連携するには大手単独では難しいので、大手と地域とが事業に参加できる枠組みを検討してほしい